

医療安全基礎講座 2017年 (第10周年)

(日本語社会人教育プログラム)

テキスト資料

期 間: 2017年7月5日(水)~7日(金)

会 場:

東京大学伊藤国際学術研究センター地下1階・謝恩ホール
(東京大学赤門付近)

〒177-0033 東京都文京区本郷7-3-1



主 催:

国際医療リスクマネジメント学会

担当事務局

国際医療リスクマネジメント学会本部

〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102

(電子メール) head.office01@iarmm.org

(Tel/Fax) 03-3817-6770

(参加者への注意)

1) 会場受付の開始時間

2017年7月5日(水)午前8時30分

2017年7月6日(木)午前8時30分

2017年7月7日(金)午前8時30分

2) テキストおよび領収書は2017年7月5日朝の会場受付でお取りください。

3) 受講修了証は7月7日午後5時分以降に受付でお渡しします。

4) 多数の参加者に対する教育プログラムのため、カメラ撮影・ビデオ撮影は他の参加者の迷惑になりますので遠慮ください。

(対象者)

国際医療リスクマネジメント学会の学会員、医療施設経営者、医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、学生、市民、その他

(1) 本プログラムは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2017年度の研修教科内容の一部にもなります。この場合は、2017年度冬季セミナー(2018年1月の3日間実習)と併せて参加されることをお勧めします。

本基礎講座と医療安全教育セミナー(2017年10月の3日間)と合わせただけでは、指定される実習が含まれないため、適用外です。夏期セミナーの内容は基礎講座と異なりなりますが、夏期セミナー参加者は冬季セミナーと合わせてご利用ください。

申請の際には本プログラムと受講証を添える必要があります。

厚生労働省の平成18年度診療報酬改定に係る通知等

1) 平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。(厚生労働省説明資料 平成22年3月5日)

(専従の医療安全管理者) 医療安全管理業務のみに特化する。

(専任の医療安全管理者) 主に医療安全管理業務に従事し、他の業務との兼任が可能。

2) 上記で厚生労働省通知にいう「専従/専任の医療安全管理者」とは、医師、看護師または薬剤師などの医療有資格者であり、事務職員は含まれません。

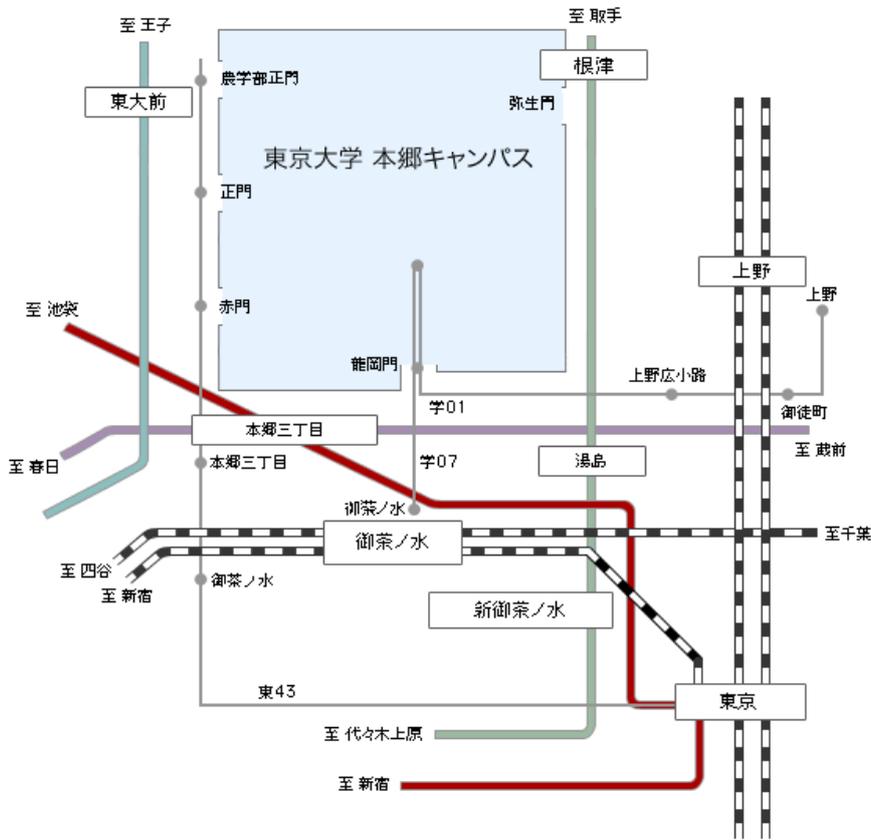
(2) 本プログラムは、学会認定「高度医療安全管理者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

[学会認定「高度医療安全管理者」資格制度](http://www.jpscs.org/CRTLS.pdf) <http://www.jpscs.org/CRTLS.pdf>

本基礎講座では認定試験を行いません。

すべての科目の履修完了後に資格認定申請される際には、本講座の受講終了書のコピーも提出ください。

交通案内



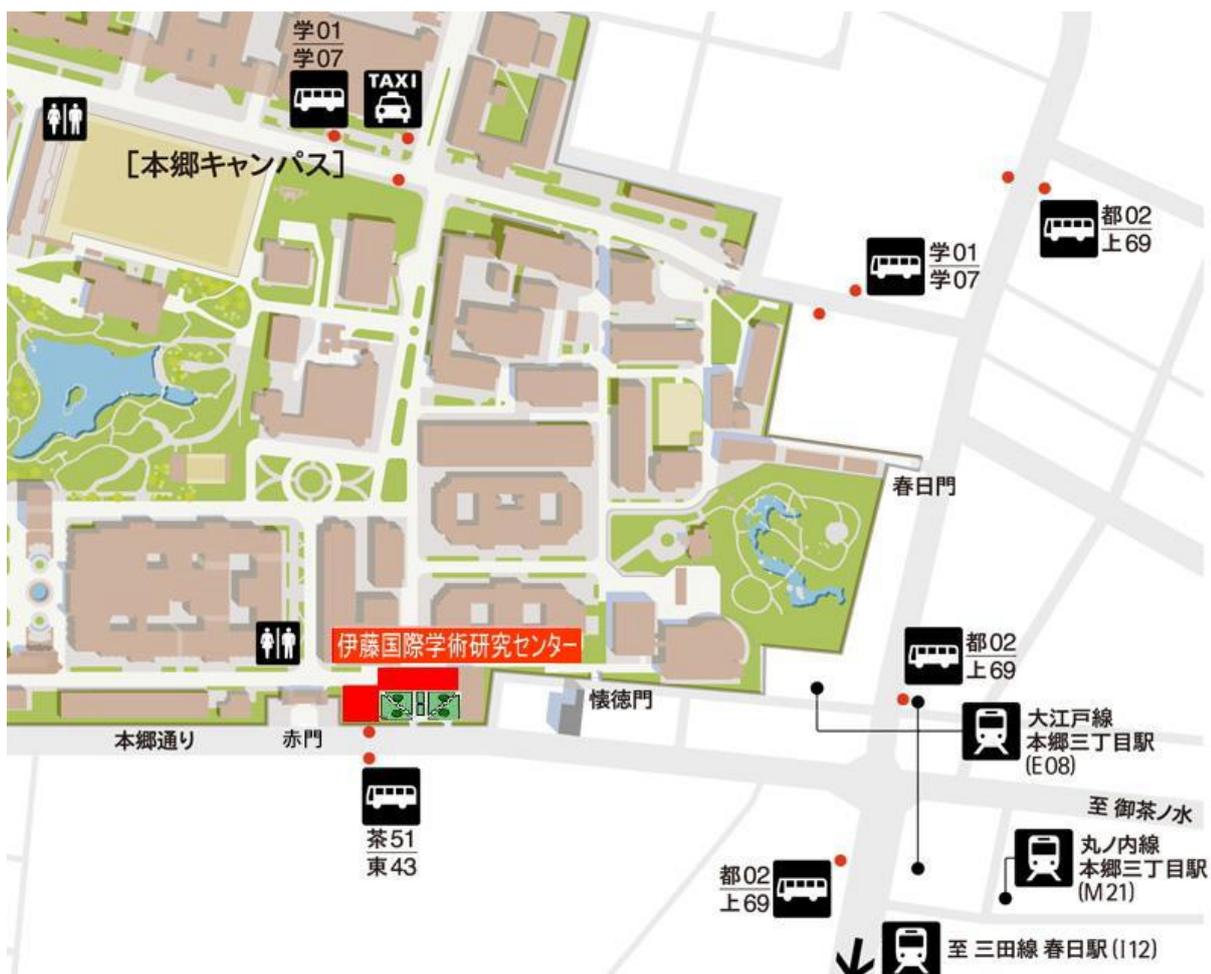
最寄り駅	所要時間
本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線)	徒歩 8 分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線)	徒歩 6 分
湯島駅又は根津駅(地下鉄千代田線)	徒歩 8 分
東大前駅(地下鉄南北線)	徒歩 1 分
春日駅(地下鉄三田線)	徒歩 10 分

御茶ノ水駅 (JR 中央線、総武線)	地下鉄利用	丸の内線(池袋行) — 本郷三丁目駅下車
	地下鉄利用	千代田線(取手方面行) — 湯島駅又は根津駅下車
	都バス利用	茶 51 駒込駅南口又は東 43 荒川土手操車所前行 東大(赤門前、正門前、農学部前バス停)下車
御徒町駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 07 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車
	都バス利用	都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 本郷三丁目駅下車 都 02 大塚駅前又は上 69 小滝橋車庫前行 — 湯島四丁目下車
上野駅 (JR 山手線等)	学バス利用	学 01 東大構内行 — 東大(龍岡門、病院前、構内バス停)下車

会場案内

TEL 03-5841-0779

東京大学伊藤国際学術研究センター地下1階 謝恩ホール



飲食について

講演会場内での飲食は一切禁止されています。

飲食店は下記をお勧めします。

東大安田講堂地下食堂

東大正門~本郷三丁目交差点付近に多数の飲食店があります。

プログラム

2017年7月5日(水)午前9時45分～午後6時

東京大学伊藤国際学術研究センター・地下2階 謝恩ホール

受付開始 午前8時30分

午前9時45分～午前10時

ガイダンス

午前10時～午前12時 (質疑5分を含む)

医療安全管理者のあり方

—— 病院長としての安全管理の心得・こころがけ

(講師) 許 俊鋭 (東京都健康長寿医療センター・センター長、東大病院重症心不全治療開発講座元教授)

午前12時～午後1時

昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む)

院内医療事故調査制度の概要

(講師) 小林 博幸 (順天堂大学病院管理学研究室 教授、医療安全推進部 部長)

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む)

医療安全委員会の進め方の基本

(講師) 辰巳 陽一 (近畿大学付属病院医療安全管理部部長、教授)

午後3時～午後3時50分 (質疑5分を含む)

医療安全に関する院内講習会の進め方の基本

(講師) 辰巳 陽一 (近畿大学付属病院医療安全管理部部長、教授)

午後4時～午後4時50分 (質疑5分を含む)

チーム医療からみた安全と臨床コミュニケーションの基本

(講師) 辰巳 陽一 (近畿大学付属病院医療安全管理部部長、教授)

午後5時～午後6時 (質疑5分を含む)

院内ラウンドの進め方の基本

(講師) 新村 美佐香 (菊名記念病院医療安全管理室長)

午後6時 第1日目終了

2017年7月6日(木)午前9時～午後5時30分

東京大学伊藤国際学術研究センター・地下2階 謝恩ホール

受付開始 午前8時30分

午前9時～午前10時20分 (質疑5分を含む) **医療安全活動の基本フレーム**
(講師) 酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)

午前10時20分～午前10時30分 小休憩

午前10時30分～午前12時 (質疑5分を含む)
医療関連死において解剖によって真の死因が解明した事例
(講師) 田中 伸哉 (北海道大学大学院医学研究科腫瘍病理学分野教授)
--- 日本病理学会理事長の推薦講師。

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後2時20分 (質疑5分を含む) **医療安全管理業務の現状と課題**
- 医療管理者の心得
(講師) 佐和 貞治 (京都府立医科大学附属病院医療安全管理部部長、中央手術部部長・教授、副院長)

午後2時30分～午後3時20分 (質疑5分を含む) **医療安全管理活動における安全対策の有り方**
— 安全対策の自動化・機械化について—
(講師) 佐和 貞治 (京都府立医科大学附属病院医療安全管理部部長、中央手術部部長・教授、副院長)

午後3時30分～午後4時20分 (質疑5分を含む) **医療事故時の緊急対応のあり方**
(講師) 安田 あゆ子 (藤田保健衛生大学病院 医療の質・安全対策部 医療の質管理室、教授)

午後4時30分～午後5時30分 (質疑5分を含む) **当院における医療安全活動の概要**
(講師) 安田 あゆ子 (藤田保健衛生大学病院 医療の質・安全対策部 医療の質管理室、教授)

午後5時30分 第2日目終了

2017年7月7日(金)午前9時～午後5時

東京大学伊藤国際学術研究センター・地下2階 謝恩ホール

受付開始 午前8時30分

午前9時分～午前9時50分 (質疑5分を含む) **リスク評価の進め方**

―― **事故の質的原因と量的原因について**

(講師) 酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)

午前10時～午前12時 (シンポジウム) **医薬品安全管理の院内連携のあり方**

午前10時～午前10時35分 医薬品安全管理者の立場から

伊東 俊雅 (東京女子医科大学東医療センター薬剤部部長)

午前10時35分～午前11時10分 医薬品安全管理者の立場から

本多 秀俊 (東京通信病院副薬剤部長、医薬品安全管理者)

午前11時10分～午前11時45分 看護系の医療安全管理者の立場から

大原 志歩 (済生会横浜市東部病院、TQMセンター医療安全管理室)

午前11時45分～午前12時 総合討論

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後1時50分 (質疑5分を含む) **職員に対する院内教育のあり方**

(講師) 金子 恵美子 (東京女子医科大学東医療センター医療安全管理者)

午後2時～午後2時50分 (質疑5分を含む) **患者相談の進め方**

(講師) 瀧本 禎之 (東大病院患者相談室室長、臨床倫理センター長、医療倫理学教室准教授)

午後3時～午後3時50分 (質疑5分を含む) **医療事故に関する情報収集方法**

(講師) 岡田 有策 (慶應義塾大学理工学部管理工学科ヒューマンファクター研究室教授)

午後4時～午後5時 (質疑5分を含む)

インシデントレポートに基づいた現場調査と現場へのフィードバック

(講師) 岡田有策 (慶應義塾大学理工学部管理工学科ヒューマンファクター研究室教授)

午後5時 全コースの終了